

2025年5月21日
株式会社SVPジャパン

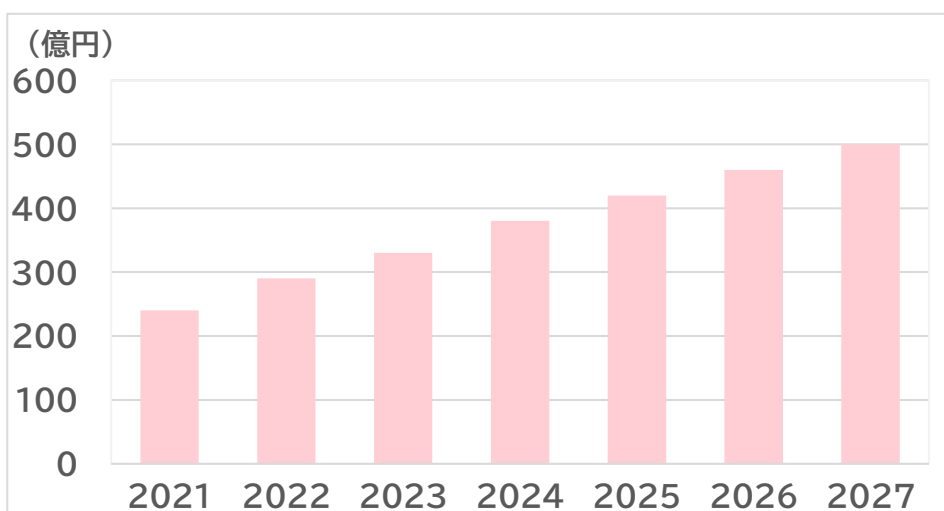
SVP注目市場分析 「スキルシェアサービス」を公開

～人手不足と副業解禁が加速させる“スキル流通”市場の成長～



会員制マーケットリサーチサービスを提供している、株式会社SVPジャパン（本社：東京都中央区、代表取締役社長：橋本 雅、以下「SVPジャパン」）は、本日、SVP注目市場分析レポート「スキルシェアサービス-国内市場の現状と将来展望-」を、会員企業向けに公開いたしました。

■ スキルシェアサービスの国内市場



スキルシェアサービスは、個人が持つスキルや専門知識を活かして、企業や個人クライアントに対して単発または短期の仕事として提供するものである。主にプラットフォームを介してマッチングが行われ、サービスの提供者が出品者として参加し、業務委託費に応じてプラットフォーム運営側が手数料を収益として得るビジネスモデルである。クラウドソーシングのように案件に応募する形式と、スキルを商品として出品する形式の二通りが存在し、利用料は基本的にスキル提供者が負担する。市場は2010年前後に形成され、当初は主にビジネス分野での業務マッチングを目的に拡大を始めた。2024年の市場規模は380億円と推定されており、今後の拡大が期待される。こうした背景には、デジタル化の進展により誰でもオンライン上で自身のスキルを可視化・販売できる環境が整ってきたことや、柔軟な働き方に対する社会的ニーズの高まりがある。

■ スキルシェアサービスの市場概況

スキルシェアサービス市場は、2022年以降、前年比で二桁の成長率を維持しており、今後も堅調な拡大が見込まれている。成長の背景には、企業における人手不足やコスト削減ニーズの高まりに伴う業務委託の増加がある。スキルシェアサービスは、必要なスキルを必要なタイミングで調達できる柔軟性に優れており、企業にとって効率的な外注手段としての採用が進んでいる。また、発注から納品、決済までをオンラインで完結できるプラットフォーム構造は、コスト削減と業務の簡素化を同時に実現できる点においても高く評価されている。

一方、スキルを提供する側にとっても、自身のスキルや知見を活かして副収入を得る手段として魅力的である。こうした双方向のニーズの一致により、利用者層の拡大が進んでおり、新しい働き方の受け皿としても機能している。



■ 本レポートの構成

- I. 市場の定義
- II. 市場動向
- III. 市場規模・予測
- IV. マーケットシェア
- V. 参入企業の動向
- VI. 業界構造



←レポート全編を見る クリック

※本サービスのご利用は、
SVP会員様限定でございます。

■ 購読について/資料ダウンロード・お問い合わせ

本サービスのご利用は、SVP会員様限定でございます。

購読をご希望の場合、当社SVP会員になっていただきますと、定期的に配信する市場調査レポートを全てご購読いただけます。なお、SVP会員は、ビジネス調査に関する、クイックリサーチとプロジェクトリサーチもご利用いただけます。

資料請求

お問い合わせ



■ 次回のテーマ

6月のテーマは「リチウムイオン電池（LiB）」と「バイオジェット燃料」を予定しています。

～SVP注目市場分析レポート更新スケジュール…毎月第1・第3水曜日の発刊を予定～

[会社概要]

社名 : 株式会社SVPジャパン
代表取締役 : 橋本 雅
所在地 : 東京都中央区日本橋蛸殻町1-38-9 宮前ビル2F
設立年月日 : 1974年7月1日
事業内容 : 会員制のビジネス情報提供サービス
URL : <https://www.svpjapan.com/>

[本プレスリリースに関するお問い合わせ先]

株式会社SVPジャパン DX推進部 デジタルマーケティング課
info@svpjapan.com